

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Smile のだ 児童発達支援		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 5日 ～ 2025年 3月 19日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2025年 3月 10日 ～ 2025年 3月 14日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	言語聴覚士（ST）をお招きして、個別で訓練していること。	発語などに関する部分の訓練をしてもらうことで、ステップアップでの変化を目指している。	言語聴覚士の訓練のみならず、個別の課題を設定し、個別支援計画に沿った支援を行っている。
2	部屋の数が多く、状況や子どもの特性に応じて環境を変えて活動に参加できる。	言語聴覚士の訓練時や個別の課題実施時など、部屋を移動しての支援を行っている。	落ち着きを取り戻せない際には、気持ちを落ち着かせるための部屋として使用している。
3	庭に出て運動をすることができ、部屋の中でできない療育が行える。	庭に出て、運動をすることにより、5領域に沿った支援を行うようにしている。	体幹の強化や運動、人間関係などの様々な面で支援につながるようにしている。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流をする機会が少ない	地域の方々と触れ合う機会がなく、学童などとの交流もない。	地域との連携が取れる時に交流ができる機会ができるように、関わりを持つていく。
2	第三者による外部評価を行っていない。	事業所内での話し合いなどは行っているが、第三者の目線からの評価はない。	事業所内の評価でも、各評価を大切に、業務の改善につなげていきたい。
3	1月新規オープンにつき、整備が整っていないところがある。	事業所内で話し合いを重ねて、少しずつ整備をしていく。	現在、整備されている内容でも、話し合いをすることを欠かさず、更新をしていく。